

～こども・若者オンライン意見箱に寄せられたこども・若者からの声～

令和6年（2024年）7月10日から令和7年1月31日までの間に、41名のこども・若者から声が届きました。ここでは主なものを紹介します。

ねんれい 年齢	こども・若者からの声	市の考え方
9歳 12歳	全小学校でリュック登校を認めてほしい。	ランドセルは転倒時に背中や頭への衝撃を和らげる安全機能が充実していたり、防水性能も備えています。また、教科書などを安全に保護できるため、ランドセルの使用を学校としてすすめているかと思えます。しかし、夏は熱中症を予防するためにもリュックを認めている学校が多いので、直接、学校の先生に相談してみてもはどうでしょうか。
12歳	小学校で部活がしたい。	小学校での部活動は令和4年から廃止となっていますが、その代わりに放課後子ども教室でサッカー教室などを行っています。また、金管バンドクラブの代わりに日本製鉄ジュニア金管バンドクラブが令和6年度から始まり、教育委員会も協力しています。中学校も部活動改革が進んでいるので、東海市としては小学生や中学生がスポーツや文化芸術活動に親しみ、一生を通じて地域で成長していけるような地域クラブを整備していくことをめざしていきます。
7歳 13歳	壁のひび割れを直したり、学校をきれいに保ってほしい。	学校の壁のひび割れなどは、計画的に改修工事を行い、学校がきれいに保てるよう努めていきます。
41歳	長期休みの際に児童クラブでお弁当を注文できるようにしてほしい。	お弁当を注文できるようにするために、まずは春休み（3月中旬に5日間）に試行実施をします。その結果をもとに、夏休み以降の導入方法を考えていきます。
8歳	誰でも参加できるような漫才大会を東海市でもやってほしい。	東海市では「よしもと流たのしいコミュニケーション」という楽しい授業をやっていて、お笑いや漫才を通じて、人と仲よくなるコツを学ぶことができます。漫才大会があったら、もっとたくさんの方が楽しく参加できそうですね。 地域の公民館などで開催するときには、ぜひ参加してみてください。
10歳 11歳 12歳 16歳	明るく開放感のある綺麗な図書館にしてほしい。	中央図書館は、建替えや大規模な改修の予定はありませんが、平成31年（2019年）1月に、横須賀図書館を開館しました。明るく開放的な交流の場を備えた横須賀図書館を、ぜひ利用してみてください。

ねんれい 年齢	こども・若者からの声	市の考え方
11歳 13歳 16歳	テスト期間中でも席が確保できるよう、綺麗で行きやすい勉強できる場所がほしい。	児童館にも勉強できるスペースがあります。児童館は18歳まで利用できますので、一度行ってみてください。みなさんが一生懸命勉強に取り組めるよう、それ以外にも誰でも気軽に利用できる学習スペースが確保できるよう考えていきます。
13歳	大人や地域の人、いろんな人と関わる機会を増やしてほしい。 たくさん相談できたり話せるような大人を増やしたい。	子どもたちに参加してもらいたい地域活動をしている大人はたくさんいます。住んでいる地域で行われているお祭りや行事、イベントに積極的に参加してみてもはどうでしょうか。
16歳	高校の給食室と体育館にエアコンがほしい。	高校の施設管理は県が行っています。そのため市では対応が難しいですが、機会をみて、県や高校にご意見があったことを伝えていきます。また、通っている学校でも「なぜ少ないのか」を先生などに確認してみると理由がわかるかもしれません。
17歳	高校の自販機を増やしてほしい。	
6歳 8歳 10歳 15歳	夏の暑い日や雨の日でも身体を動かして遊べる屋内の遊び場を作してほしい。	こどもの皆さんには、思い切り身体を動かして遊んでももらいたいと思っています。 市では、雨の日や暑い日でも安心して遊べる屋内の子どもの遊び場について話し合っています。 どんな遊びがしたいか、また皆さんの意見を聞かせてください。
6歳 7歳 9歳	ボール遊びや自転車の練習ができる公園がほしい。	公園は、さまざまな人たちが楽しんだり、癒されたり、和んだり、休んだりする公共のスペースです。 ボール遊びは全ての公園でできるわけではありませんが、元浜公園、三ツ池公園、渡内2号公園にはバスケットゴールがあり、流れ公園では壁あてができます。道路にボールが飛び出さないように、また近くの家にボールが飛び込まないように十分気をつけて、お互いに譲り合って遊んでください。 また、公園で自転車で乗ることは、みんなの安全を守るためにふつうは禁止しています。でも、どうしても自転車の練習をしたいときは、大人の人と一緒に来ててください。そのうえで周りに小さな子どもが遊んでいないか、十分に気をつけて練習してください。 これから公園を作ったり直したりするときには、ボール遊びや自転車の練習ができる場所が増やせるように考えていきます。

ねんれい 年齢	こども・若者からの声	市の考え方
13歳 35歳	中学生以上が遊べる遊具や器具を設置したり、遊具で遊べる公園を増やしてほしい。	公園にある遊具は、小学生以下を対象としたものが多く、中学生が安全に楽しむことができる遊具や器具は少ない状況です。今後、公園の整備を計画するときには、中学生以上が遊べる遊具や器具の設置について考えていきます。
6歳 7歳	水遊びができる公園がほしい。	水遊びができる公園は、安全や水のきれいさ、設備の管理などをしっかり考える必要があります。これから公園を作ったり直したりするときには、皆さんの意見も聞きながら考えていきます。
9歳 15歳 16歳 17歳	歩車分離式信号や自転車ロードの設置など、自転車が安心安全に走れる道を整備してほしい。	歩車分離式信号や自転車ロードの設置などについては、警察との協議や新たな用地の確保が必要となるため、すぐに対応することは難しいですが、必要に応じて考えていきます。また、舗装が凸凹で通行に支障が出る部分については、日常的に修繕していきます。
16歳	夕方、夜のらんらんバスの運行数を増やしてほしい。	らんらんバスは、利用状況や市民の皆さんのご意見を参考に、時刻表を作成し運行しています。運行時間の延長や運行台数を増やすことは、今よりもお金を多くかけることとなりますので、どれだけ利用する人がいるのかも考える必要があります。今後も、バスを利用されている方や利用したいと思っている方が利用しやすくなるように考えていきます。
11歳	横須賀高校前にもバス停を作してほしい。	横須賀高校前は、知多バスの横須賀線が運行しているため、申し訳ありませんが、今のところ横須賀高校前にバス停を設置する考えはありません。
16歳	夜の時間帯の高横須賀駅の電車の本数を増やしてほしい。	電車の運行は名古屋鉄道株式会社が行っていますので、市が実施することは困難です。電車の運行は、各駅の乗降状況や、各運行車両の乗車状況をもとに作成していますので、利用状況に応じた対応がされると考えられます。
12歳	尾張横須賀周辺にスーパーなど生活に役立つお店ができてほしい。	これから新しく「創造の社交流館」が開館することで、まちがもっとにぎやかになると期待しています。スーパーなど生活に役立つお店などを建てやすいような地域にしているため、にぎわいが大きくなることで、便利なお店が増えていくことも期待しています。また、尾張横須賀駅の西側は、今よりも便利にするために駅前のロータリーの整備を進めています。

この資料に掲載されていない意見についても、すべて目を通していただきます。

みなさんの思いを受け止め、今後の市のこども・若者・子育て施策に反映できないか一緒に考えていきます。